

古田肇知事(右から2人目)から飛騨牛海外推奨店の銘板を受ける山岸啓介さん(中央)＝パリ、エチュード



仏に初の飛騨牛推奨店

高級フレンチ2店認定

銘柄推進協 古田知事、銘板手渡す

【パリ＝本社・山田俊介】飛騨牛銘柄推進協議会は4日(現地時間)、パリ市内の高級フレンチレストラン「Etu de (エチュード)」を飛騨牛海外推奨店に認定した。フランスでの認定は初めて。訪欧中の古田肇知事が、認定の銘板を手渡した。

同推奨店は、JA全農本部など関係9団体のつくる協議会が、5等級、4等級の飛騨牛を年間50キ以上使用する海外の販売店や料理店を認定する制度。これまでに9カ国29店舗を認定している。協議会は、仏・コルマルの高級フレンチレストラン「JY, S (ジャイス)」も推奨店に認定した。エチュードなどパリ市内のレストラン5店舗では同牛を世界の人に提供しようと頑張っている「牛料理を提供するフェアが行われる。」

飛騨牛は、JA全農本部など関係9団体のつくる協議会が、5等級、4等級の飛騨牛を年間50キ以上使用する海外の販売店や料理店を認定する制度。これまでに9カ国29店舗を認定している。協議会は、仏・コルマルの高級フレンチレストラン「JY, S (ジャイス)」も推奨店に認定した。エチュードなどパリ市内のレストラン5店舗では同牛を世界の人に提供しようと頑張っている「牛料理を提供するフェアが行われる。」